

公益社団法人日本実験動物学会主催

## 第8回実験動物科学シンポジウム

# 動物モデルを用いた感染症研究

2019年10月11日(金)13:00~17:00

東京大学農学部 弥生講堂・一条ホール

<https://www.a.u-tokyo.ac.jp/yayoi/map.html>

今年で第8回を迎える実験動物科学シンポジウムは、動物モデルを用いた感染症研究の最新の話題を集めて企画いたしました。生体防御学の総論と、ウイルス・細菌・寄生虫など様々な微生物に対する感染動物モデルを用いた研究の各論をご講演いただきます。

オーガナイザー:角田 茂、山田 靖子(東京大学大学院農学生命科学研究科)

共催:東京大学大学院農学生命科学研究科獣医学専攻「生体防御学特論」

開会の辞

### 生体防御学総論

13:10-13:50 感染防御におけるToll様受容体の役割 三宅健介(東京大学医科学研究所)

### 感染動物モデルを用いた感染症研究

13:50-14:30 寄生虫感染モデルーマラリア温故知新 嘉糠洋陸(東京慈恵会医科大学)

休憩

14:40-15:10 ピロリ菌以外のヘリコバクター属菌ーこれまでの知見

山中仁木(信州大学基盤研究センター)

15:10-15:40 結核菌感染におけるIL-17サイトカインファミリーの防御機構とその応用

梅村正幸(琉球大学熱帯生物圏研究センター)

休憩

15:50-16:20 ジカウイルスの蚊ー哺乳類間伝播モデルの確立とその応用研究

浦木隆太(名古屋市立大学医学部)

16:20-16:50 A型肝炎ウイルスマウスモデルーウイルス発見から40年後のブレイクスルー

結城明香(国立感染症研究所)

閉会の辞

シンポジウム:

参加無料

事前登録:要

意見交換会:

アブルボア

(東京大学農学部内)

17:30-20:00

会費4,000円

事前登録:要

会費当日徴収

事前登録および

意見交換会参加

登録先:

公益社団法人

日本実験動物学会

[JDK06323@nifty.ne.jp](mailto:JDK06323@nifty.ne.jp)

メール件名を

第8回実験動物科学シ

ンポとし、参加者名、

所属、メールアドレス、

意見交換会参加の有

無を9月30日(月)まで

にご登録ください。